

■日時: 8月11日(金) ■天候: 曇りのち晴れ ■ 兵庫県立錦城高校 対 千葉県立千葉大宮高校・通
 ■球場: 明治神宮野球場 第 2 試合 2 回戦 ■試合時間: 2時間31分 ■備考:

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	計	安	失
錦城	兵庫	1	5	1	0	0	0	0	0	0							7	6	2
千葉大宮・通	千葉	4	0	0	2	0	0	0	0	0							6	9	2

錦城																			
	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	右	水田 和宏	5	1	0	0	二飛	三ゴ		三振			投ゴ		三振				
2	捕	栗原 篤史	4	2	0	1	三失	四球		三振			遊ゴ		右飛				
3	中	木岡 力哉	3	1	1	0	中安	四球				投飛			三邪				
4	遊	中村 翼	3	0	1	4	中犠	左2							三振				
5	三	和田 哲郎	4	0	1	0	三ゴ		一飛		左直				中安				
6	投	福島 寛生	2	2	1	0		四球	右安			三ゴ			死球				
7	一	岩井 秀一	4	0	1	0		右安	三振			三ゴ			投飛				
8	左	藤原 広宣	4	1	1	1		左2	三振			遊ゴ						三失	
9	二	西村 将太郎	4	0	0	0		遊ゴ		投ゴ			遊ゴ		投ゴ				
合計			33	7	6	6	残塁 4				併殺 0								
備考																			

■バッテリー:

投手
福島 寛生
中村 翼

捕手
栗原 篤史

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
福島 寛生	3 1/3	20	6	2	2	2
中村 翼	5 2/3	24	3	5	4	0

千葉大宮・通

千葉大宮・通																			
	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	中	常世田 大地	2	2	0	1	四球	三振		二選		死球							
1	中	前田 章吾	1	0	0	0									三振				
2	遊	大江 晃幸	4	1	2	1	四球	右安		左3		三振		右飛					
3	三	杉田 真弥	5	1	2	0	投安	三振		三ゴ		二飛		遊安					
4	捕	森本 承平	4	0	1	0	三直		二安	投ゴ			死球	左飛					
5	投	高井 晋吾	5	1	1	0	遊失		遊飛		三ゴ		左2		捕邪				
6	右	富田 英樹	4	0	0	0	三失		投飛		三振		中飛	死球					
7	一	赤地 佑哉	5	0	1	1	三ゴ		二飛		中2		投直	左飛					
8	二	本宮 文明	4	0	0	0	二飛			捕邪	一ゴ		四球	三振					
9	左	堀口 雄一	4	1	2	0		中3		左3		三振	投飛						
合計			38	6	9	3	残塁 11				併殺 0								
備考																			

■バッテリー

投手
高井 晋吾

捕手
森本 承平

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
高井 晋吾	9	38	6	6	4	6

■戦評

ともに初出場で2回戦に駒を進めた錦城と千葉大宮の対戦は両校とも初回から荒れた展開になった。初回錦城は千葉大宮のサードのエラーで出塁すると、3番木岡がセンター前ヒットで二・三塁とし、4番中村のセンターフライにより先制点を挙げた。一方、その裏、思わぬ失点を喫した千葉大宮は、制球の定まらない錦城のエース福島の高井晋吾の立ち上がり、2つの四球とヒットで無死満塁とし浮き足立った内野のエラーに乗じて4点を返し、打撃戦を思わせるスタートとなった。先制点を許した千葉大宮のエース高井は、2回に入っても三つの四球と長短打を並び、本来の力を発揮できないまま5点を許し、初回のリードを守れず、あっさり逆転を許してしまった。その後も両校ともに本来の力を発揮できないまま、3回まで点の取り合いとなり、7対6と1点差で後半戦に入った。後半戦に入るとようやく落ち着きを取り戻した高井と4回からエース福島をリリーフした中村が安定したピッチングを見せ両校の打線を抑え、錦城が1点差の試合をものにした。